



hugkumiだより

マタニティ期 安産教室アンケート／はぐくみママ座談会 レポート／西区子育て支援MAP
にしこはぐくみLINK《登録方法と使い方》

Vol.1

新潟市西区子育て広報紙

2020年3月発行

<編集・発行>

新潟市西区役所健康福祉課

〒950-2097 新潟市西区寺尾東3丁目14番41号

TEL: 025-264-7343 FAX: 025-269-1670



新潟市西区から子育て情報を LINEで無料配信!

にしこはぐくみLINK

2019年7月7日に新潟市西区と妊娠・子育て中のみなさまが、
LINEでつながる子育て情報無料配信サービスを開始しました。

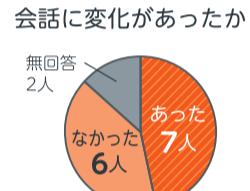
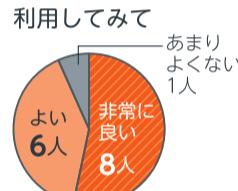
マタニティ期 安産教室アンケート

登録して
みました!

西区では母子手帳交付時に「おめでとうカード」をお渡しして「にしこはぐくみLINK」の登録をおすすめしています。今回は西区で行われている安産教室でパパ・ママにアンケートを取りました！

西区安産教室アンケート結果（参加者15人／2019年11月28日）

年齢	21～30歳 31～40歳	7人 8人	居住地	西区 西区以外	14人 1人
出身地	西区 西区以外 無回答	3人 8人 4人	家族構成	配偶者と二人暮らし 両親と同居 無回答	7人 3人 5人



今、妊娠何週と
何日なのかが
確認できて便利

[登録のきっかけ]

- 夫が登録しているから（自分は未登録）
- 妻のすすめ（2）●母子手帳をもらったときすすめられた（2）●妻の状態・妊婦の状態を知りたいから●区役所の案内やリーフレットで（2）●西区の情報、赤ちゃんの成長について知りたかったから（2）●安産教室で紹介（2）

[役に立ったメッセージ]

- 母体の状態・ママの体のこと●自分がじゃない。他の人も同じ感じられる●赤ちゃんの様子・胎児の状態●注意すること●妊娠何週何日か●毎日のアドバイス

Wさんご夫婦（パパが答えてくれました！）



初めての妊娠で、お互いに本で得た大まかな情報しかなく、お腹の中の赤ちゃんの状況がわからずいました。

「にしこはぐくみLINK」では毎日＊情報が届くため、赤ちゃんが今どういう状況なのか、母体にはどういう変化がでているのか、リアルタイムで他の人も自分と同じような状況（気持ち悪さ、体の痛み、胎動の状況など）なんだということがわかり、妻の気持ちの安定や不安解消につながっていると思います。

パートナー側から不安を抱えている妻に声をかける際にも、「にしこはぐくみLINKでこう書いてあるから大丈夫だよ。」とアドバイスや声掛けができるので、毎日届く情報がとても役立っていると思います。

以前は、妻の読んだ本の情報を聞いていましたが、お互いにLINEを読んで内容について話し合うようになりました。一度に多くの情報が入ってくるのではなく、毎日少しづつ送られてくるので、情報量としてちょうどよいと思います。

にしこはぐくみLINK《登録方法と使い方》

マタニティ期

子育て期(0～3歳未満)

お子さんのお名前の入力に注意！

入力してくださったお名前に「ちゃん」が付いてメッセージが送信されます。入力するときは「ちゃん」を抜いて入れてくださいね！変更したいときは「登録・変更・解除」のリンクから一度解除を行い、再登録をしてください。

気になった情報がいつ送られてきたか忘れちゃった…①LINEの検索機能を使おう！トーク上部の①をタップしワードを入れて検索→そのワードが入っているメッセージがヒットします。②スクリーンショットを撮っておこう！③リンク先のページをブックマークしておこう！

①二次元コードを読み取る
②「新潟市西区健康福祉課」を友だち追加
③送られてくるURLから
「出産予定日」or「お子さんの誕生日」とお名前を入力→登録完了！



より多くの方に情報を届けたい
西区や新潟市の子育て情報は、その情報を必要としている子育て世代に届きにくいというのが課題でした。

そこで、子育て世代が多く使っているSNSの「LINE」を利用することによって、より多くの方に情報発信することができると考え、このサービスを始めました。

*きずなメールとは…2010年に設立されたきずなメール・プロジェクトによるLINE・メール配信システム。子育て中の母親や父親にLINEやメールで継続してメッセージを届けることで「孤育て（孤独な子育て）」を防ぐことを目指している。このシステムは、全国30の自治体と6つの医療機関で導入されている。



はぐくみママ座談会 レポート

「にしこはぐくみLINK」が7月にスタートし4か月が過ぎた11月、実際に利用している5か月～3歳のお子さんをお持ちのママたちに集まっています。



2人目育児にも悩み

一人目がやっぱり心配なんだよね。下の子が産まれてから上の子にイライラすることが多くなって。しつけの程度もよく分からない。

上の子と下の子の喧嘩で下の子が泣いて、今度は上の子を私が怒つて泣かしちゃう。もう、私も子どもたちと一緒に号泣しちゃった。



ママは不安

産んでみたら…
分からないことだらけ

自分で調べる

情報収集

情報はたくさんある

テレビ（育児本・雑誌）、ママ友、親

インターネット（講座）、育児相談

顔見知りになったら
相談しやすくなりました。

ママ友にも相談するのですが、偏った意見の時もあるので、育児相談にも行きます。

保育園や支援センターの先生に相談したり、ショッピングモールでやっている身体測定の時に保健師さんに相談しています。

さらに不安になることも どの情報が正しいの？

ネットやテレビ、友達にも聞いて…でも情報が多く、言っていることがバラバラなのでどの情報を選択するか迷います。

親にも聞くのですが、情報が古かったり思い違いがあって参考にならない感じです。

離乳食に悩んでいる時にSNSでおしゃれな離乳食の写真を見てしまうと、自信を無くすんです。

自分で調べないと
分からないまま

間違った情報を信じてしまったら？

LINEで届く

医師や管理栄養士が監修した情報

- 子どもの指しゃぶりに困っていた時に、タイミング良く指しゃぶりの内容がLINEで届いて参考になりました。
- 月齢に合わせた情報が来るので、監修が専門の方々なので信頼して読むことができます。
- 子どものことばかり考えている時に「ママも虫歯に気を付けて」とLINEが届き、私のことを心配してくれる人がいるんだって嬉しかったです。
- 文章も前向きなので、こちらの気持ちも前向きになります。

ご意見・改善してほしいこと

お答えします

転勤や結婚で西区に来ると地域の情報がわからないので、公民館や子育て支援センターなどの地域の情報や講座・イベントのチラシを写真で貼り付けてくれると見やすいです！

情報が時期を過ぎてから届いた時があり、早く送っていただけると参加できたのにと残念に思うことがあります。

モノクロ・単調で文章が長いので、季節ごとの変化や、情報ごとのアイコンが決まっていると見やすいのですが…。

●地域の公民館や子育て支援センターの情報については、すでに配信していますが、各施設のイベント・講座はタイムライン（画面右上の目マークをタップ）で画像を使いながら情報を配信していきます。

●月に1回、月齢に関係なく一斉に送信しているメッセージもあるので、対象外の方にもメッセージが届く場合があります。講座やイベントの情報などは、タイムラインも活用し、画像付きでタイムリーに情報発信していきます。

●たしかにLINEトーク画面では読みづらい日もあります…。配信メッセージはさまざまなお監修者と何度も議論を重ねてこの形になつたので、監修者と相談しながら少しでも読みやすいメッセージ作成を心がけていきます！

特定非営利活動法人

きずなメール・プロジェクト